２Ａ

英語（寺部）

〇塾での学習について
コロナウイルスの影響で５月末まで全員 zoom の授業を受けて頂きましたが、すべての生徒の協力のおかげで授業も滞りなく、むしろ例年より授業の進度が早いです。このような状況の中で、迅速なご対応をしていただき誠にありがとうございました。

しかし、一方で学校の授業は例年より遅いので、塾と学校の授業の進度の差の開きが大きくなっています。今後の授業の方針は、例年より進度が早いことを考慮に入れ、現在学習している発展的な内容と学校の授業を並行し、現在行っている発展的な内容を 6 割、学校の授業により対応できるように過去に学習した範囲の復習を４割という形で行っていきたいと考えております。

〇家庭での学習について
Zoom 授業明けに行った全学年共通の英単語の 100 問テストで中２Ａの結果は、全体的に平均もしくはそれより下回る生徒が見受けられました。このことから今後、語彙力に注力し、むしろ得意分野にしてもらうために、毎回、単語テストを受けるにあたり、単語の練習やそれぞれの単語の発音をできるようにしてくる課題を毎授業提出して頂くように致します。その課題を提出しなければテストは受けさせません。

とはいっても、各単語を５回ずつ正しく書き、単語帳をみながら発音してくるという課題なので、単語学習における必要最低限の量です。そこから、生徒たちが自分なりに工夫して勉強の糸口を探してもらいたいと考えています。生徒は、日々の問題演習の課題もあるので、少し負担をかけてしまいますが、来年に控えた高校受験に向け、家庭での学習の意識作りや単語テストで得点を重ね、自身の成長や積み重ねを実感できる良い機会にさせるようにこちらもしっかりフォローしていくつもりです。今後とも、厳しくも温かい指導ができればと思っております。宜しくお願い致します。

数学（寺下）

4 月、5 月と ZOOM 授業で、新中問を進めてきました。全員前向きに授業に取り組んできました。しかし、6 月から対面授業が再開されてみると、それぞれの疑問点に個々答えるという少人数クラスの強みは、やはり対面授業のほうが効果を発揮すると実感しております。引き続 ZOO で参加されている方は、臆すことなく、質問を上げてください。

今後は、これまで進めてきた 2 年生の範囲の復習も交え、定着を図りながら、予習分野も進めていきます。

国語（山藤）

全体として意欲的に参加してくれています。特に毎回の授業で行っている語彙テストへの取り組みが安定してすばらしく、いつも感動しています。ただ、今月に入って気が緩んでしまった人が数人います。今まで高得点を取ってくれていた人ばかりなので単に勉強量が減っただけと思われます。スキマ時間でいいので、少しずつ継続的に取り組んでほしいです。

6 月の授業では、詩と随筆を扱っています。詩の授業では、受験国語とは違って正解がひとつでない問いを設定し考えてもらう授業を試みたところ、戸惑い首をひねりながらも一人ひとり違う答えを出してくれて、生徒同士が興味深く意見を聞きあう授業になりました。これからも、受験・テスト意識の論理国語だけではなく、自分なりに考え抜くような授業をしていけたらと思っています。

理科（大久保）

クラス全体としては、もう少し積極的に取り組んでほしいです。まず、宿題をやってこないで授業がスムーズに始まらないことがあります。基本、宿題を出していますので、毎週確認をするようにしてください。完璧に解けなくても構いません。とりあえず取り組んでみて、分からなければ、そのとき、自分の分からないところを明らかにしてみてください。自分で解決できなければそのことを授業で、積極的に質問してみてください。夏までは基本、学校の授業内容に沿って新中問を進めますので、気になることがありましたら教えてください。

定期テストの範囲がとても狭くなりそうなので、テスト対策は、7 月に入ってから行う予定です。

社会（依田）

全体的に取り組む姿勢は良いです。しかし復習に取り組む姿勢がまだまだ甘いです。具体例として classroom の課題に取り組んでいる生徒が半分に満たないことや、授業内で既習範囲の振り返りをしたときに答えられないことが多いです。今後は小テストなども段階的に実施するので、宿題としての復習以外にも、自主的な復習の習慣をつけるようにしてください。